

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

1. 学校教育の充実

教育研究所費

事業費・・・515 千円

担当課・・・教育総務課

県内各教育研究所と密接に連携を図りながら、教職員の研修を助成し、教育現場に直結する問題の研究解明と資料の作成提供・活用に努め、本市教育の振興に寄与するための事業です。研究部員は、玉名市の各小・中学校の教職員 87 名から構成し常に実践の上に立った研究を行い、教育に対する社会の要請をとらえながら、問題意識を高めて、よりよい教育現場の実践者になるための研究を行います。

適応指導教室指導員活用事業

事業費・・・3, 009 千円

担当課・・・教育総務課

中学生によるいじめや不登校、問題行動は、学校や家庭だけでなく深刻な社会問題となっています。これらは、子どもたちの人格形成上はもちろん、命にもかかわる深刻な問題であり、緊急かつ適切な対応が求められています。

いじめ・不登校等の解決のためには、生徒同士や生徒と教師との信頼関係の確立が大切であるとともに、学校で子どもたちが楽しく伸び伸び生活したり、学習に落ち着いて取り組めるようにすることが重要です。

そのために、生徒が悩みを気軽に話せ、ストレスを和らげたり、生徒が心にゆとりを持って学校生活を送れるよう、諸活動の支援を行う第三者的な存在として「適応指導教室指導員」を各中学校に配置し、相談及び集団活動に参加できるような指導を通し、自立を促し学校生活への復帰を支援します。

放課後子ども教室推進事業

事業費・・・810 千円

担当課・・・社会教育課



地域の方々の参画を得て、すべての子どもに放課後の安全で安心な活動拠点（居場所）を確保し、様々な体験活動や学習活動を行います。

放課後の活動の様様

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

学校図書の充実

事業費・・・29,623千円

担当課・・・教育総務課

玉名市の小・中学校では、読書習慣をつくり、生活や学習に活用する態度を養っていくために、児童・生徒に親しまれ明るく魅力ある図書室をめざしています。

このため学校図書の充実を図るとともに、図書室に補助員を配置します。

【主な経費】

図書購入費用 9,714千円 図書室補助員の配置(15名) 19,909千円

教諭補助員の配置事業(13名)

事業費・・・21,166千円

担当課・・・教育総務課

玉名市の小・中学校には、通常学級に在籍して特別支援を必要としている児童がおり、担任だけでは対応できない状況にあります。玉名市教育委員会はこれらの児童を支援するため、補助員を配置します。

小学校施設整備事業

事業費・・・343,146千円

担当課・・・教育総務課

学校施設は、子どもたちの生活の場であるとともに、地域住民の緊急避難場所としての役割を担っており、老朽化した校舎などの改修や改築を行っています。

平成20年度は、昭和38年に建設されて老朽化が激しい豊水小学校管理教室棟の改築を行います。学校・家庭・地域のコミュニティーの拠点としての活用ができる校舎を建設します。

また、玉名小学校管理教室棟については、屋上防水の劣化が見られるため改修工事を実施し、安全性と耐久性の向上を図ります。

玉名町小学校体育館及びプールは、共に老朽化が激しいため、改築を行うための実施設計に取り組みます。



改築される豊水小学校管理教室棟



老朽化した玉名町小学校体育館・プール

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

2. 社会教育の充実

生涯学習基盤の整備

事業費・・・61,451千円

担当課・・・社会教育課

現代社会においては急激な情報化や国際化、高度な技術革新など環境の変化に対応し、人間性豊かな生活をおくるための新たな学習活動が必要となってきました。

このような中で、生涯にわたりゆとりと生きがいを持って豊かで充実した生活をおくり、自分の個性や能力を伸ばすことができるよう、様々な学習活動との出会いを提供し、市民一人ひとりの生涯学習に対する意欲を高め、生涯学習への参加を促進することを目的に生涯学習フェスティバルや各種公民館講座を開催します。

生涯学習フェスティバル、
公民館講座経費・・・3,351 千円
公民館運営費・・・58,100 千円



公民館講座で調理体験する子どもたち

図書館運営事業

事業費・・・83,720千円

担当課・・・社会教育課



玉名市民図書館の様子

「市民と共に学び育てる図書館」を基本に、人格形成の基礎作りをはじめ市民の方が図書館に楽しく来ていただくよう努めています。蔵書の充実を行うとともに、システム等の導入による効率的な運営、市民へのサービス向上に努めています。

玉名市民図書館、岱明図書館、横島図書館の3館の利用ができます。

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

人材育成基金助成金

事業費・・・1,500千円

担当課・・・企画課

玉名市の未来に向け、各分野において指導的役割を果たすべき創造性豊かな人材を育成する事業に対し、助成を行います。

1. 助成対象事業

- ①教育、文化、環境、福祉、産業等の振興に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催
- ②地域づくりの推進に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催

2. 助成対象者

- ①玉名市に在住又は勤務する個人
- ②玉名市に事務所等を有する団体又はグループ

3. 助成限度額

- ①海外研修 1人につき10万円、1団体等につき50万円
- ②国内研修 1人につき5万円、1団体等につき25万円
- ③研修会等の開催 1件当たり20万円



3. 社会体育の充実

社会体育施設の充実を図る事業

事業費・・・173,926千円

担当課・・・スポーツ振興課

【主な事業】

体育施設の管理(119,040 千円)

近年、誰もが日常的に親しめるスポーツ環境の整備・充実、一人ひとりが余暇時間を利用し、自らの健康・体力の保持増進を図る場が必要とされています。玉名市においても体育施設の充実を図るため、体育館やグラウンド等の管理体制の整備と施設の修繕、改修を行っていきます。

旧天水中跡地グラウンド整備事業(54,886 千円)

旧天水中総合グラウンドに天水中学校が移転したことに伴い、旧天水中学校跡地を多目的グラウンドとして整備をします。



桃田総合体育館内のトレーニングジム



多目的グラウンド整備予定の旧天水中学校跡地

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

生涯スポーツの推進を図る事業
事業費・・・38,742千円

担当課・・・スポーツ振興課

【事業の内容】

・社会体育の組織強化と指導者育成

体育協会(各種目)と連携を深め、選手育成やスポーツ指導者の資質向上を図ります。また、各校区の体育指導委員とともに、多くの住民が参加しやすいスポーツ行事の企画立案や地域に根ざしたスポーツ及びファミリースポーツの普及振興を図ります。

・スポーツ大会補助金

玉名市では金栗杯玉名ハーフマラソン(日本陸連公認コース)や横島いちごマラソン、天水みかんと草枕の里スポーツまつりほか地域の街興しも兼ねたスポーツイベントが数多くあります。玉名市民はもとより広域の皆様にも参加頂き、思い出に残るようなイベントを行います。

・市民スポーツの振興

生涯スポーツを推進するため各種目のスポーツ大会やイベントを開催します。

・県民体育祭の実施

熊本県民体育祭玉名大会が平成20年9月20～21日(土、日)に玉名郡市各会場にて開催されます。玉名郡市代表の選手皆様のご活躍はもとより、参加された各選手にとってよい思い出になるような大会になるよう努めます。



第60回大会を迎える金栗杯ハーフマラソン



市民スポーツ大会



市民体育祭



玉名郡市で9月行われる熊本県民体育祭

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

4. 文化・芸術の振興

歴史・文化施設の充実

事業費・・・35,668千円

担当課・・・文化課

玉名市には多くの優れた文化財が残されています。このすばらしい文化財を、史跡の保存整備や公開など保護と活用に努めています。

【主な事業】

- ・玉名市歴史博物館こころピア(26,372 千円)

博物館の利用促進のため、常設展示などリニューアルを検討し利用の強化を図ります。

また、様々な企画展、催し物、体験学習を開催し教育普及の拠点として利活用を図ります。

- ・国指定文化財整備事業(5,890 千円)

石貫穴観音横穴、石貫ナギノ横穴群など保存状態の悪化が著しい文化財の保存整備を進め、学校教育、社会教育、観光振興の素材として活用を図ります。

- ・指定文化財管理委託(1,241 千円)

国、県及び市指定文化財の維持管理を行います。

- ・指定文化財標柱・説明板設置業務委託(2,095 千円)

合併後、指定文化財の見直しを行った標柱・説明板の設置を行います。



石貫穴観音・横穴古墳



経塚・大塚古墳群

市民文化活動の振興

事業費・・・3,725千円

担当課・・・文化課

市民一人ひとりの自主性と創造性を尊重し、市民の文化意識の向上を図るとともに文化団体などへの支援を行い、文化芸術に対する理解と愛着心をはぐくみます。

【主な事業】

市民文化祭の開催 事業費 1,546 千円



市民文化祭での展示ブース

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

無形文化財、伝統芸能の支援
事業費・・・890千円

担当課・・・文化課

地域に残る優れた伝統芸能を後世に継承するため、保存団体とともに積極的に後継者育成に取り組むとともに、歴史や文化を学ぶ教育の素材とするほか、神楽、梅林流鎗馬、築山花棒踊り等の文化財や伝統芸能文化の保存のための補助を行います。



5. 国際交流の推進

国際交流活動の推進

事業費・・・1,998千円

担当課・・・企画課



バスケットボールによる親善交流
(日系ロサンゼルス4世中学生代表
vs. 五名市中学生選抜)

地域に密着した国際交流を推進し、個性と活力にあふれたまちづくりに寄与し、国際性豊かな人間形成を目的として設立されている玉名国際交流協会が行う①国際交流に関する調査研究、②留学生及び在日外国人の方々との文化交流、③各種国際交流活動に対する支援協力、④その他国際交流に関する事項に対し補助します。

本市と姉妹都市を締結しているアメリカ合衆国・クラリダ市や、友好都市を締結している中国・瓦房店市との相互交流を図り、親善の輪を広げています。



友好都市である瓦房店市庁舎

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

外国青年招致事業（ALT）
事業費・・・29,799千円

担当課・・・教育総務課



外国人講師による授業風景

市民が国際社会に対応できるよう、語学力の向上、国際感覚の習得、国際理解を深めていくために、外国青年（Assistant Language Teacher）を招致し、各種事業で活用します。

小学校における英語活動等国際理解活動推進事業
事業費・・・700千円

担当課・・・教育総務課

市内小学校では、国際理解活動やその一環としての英語活動、外国人とのコミュニケーション活動等が実施されており、小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等や地域人材等の効果的な活用を含めた実践的な取組を推進します。



小学校での英語指導

国際交流奨励費補助金
事業費・・・1,000千円

担当課・・・企画課



クラリンダでのグレンミラーフェスティバル

玉名市に在住する者で、国際交流の促進のために国際交流に関する事業又は活用を行うものに対し、1人当たり2万円（ただし1団体は25人を限度）を補助します。

Ⅲ. 人をはぐくむまちづくり

6. 「音楽の都 玉名」づくり

第2回玉名市民音楽祭事業

事業費・・・6,040千円

担当課・・・政策推進課

第2回目となる玉名市民音楽祭は、国民栄誉賞受賞の作曲家故 吉田正氏の作品（吉田メロディ）をクラシックで演奏する吉田正記念オーケストラの公演を中心に市内音楽団体とテーマソング「我らの故郷 玉名」の共演などを予定しています。

日頃、オーケストラの音を耳にする機会が少ない市民に芸術鑑賞の機会を提供し、音楽の良さ、楽しさを肌で感じてもらい、芸術文化に対して興味や関心を深め、本市の文化活動の活性化を促します。

また、メインとなるオーケストラの公演とは別に、小規模のステージでも音楽に親しむ機会を提供します。



今年度予定している吉田正記念オーケストラの模様

グレンミラー音楽祭

事業費・・・1,500千円

担当課・・・企画課

本市はグレン・ミラーの生誕地アメリカ・クラリダ市と1996年に姉妹都市を締結し、友好親善に努めていますが、その契機となったのが、グレン・ミラーの音楽を通しての民間交流です。

これらを踏まえ、全国から注目される特色のあるまちづくりを図るため、「音楽の都 玉名」づくりの推進として位置付け、全国にアピールし、魅力あるまちづくりを進めています。

アメリカから遠く離れた玉名の地で、ジャズを心から愛する人々の手で奏でられる素晴らしいサウンドが甦り、グレン・ミラーの音楽を通して、音楽を愛する人達との交流が深まるよう努めます。



昨年玉名市民会館で開催されたグレンミラー音楽祭